

○令和2年1月28日 環境建設委員会の第4回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

環境建設委員会では、今年度のテーマを「循環型社会の形成について」及び「道路・都市計画行政について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、県道大屋富築港宇多津線[番の州公園工区]（坂出市番の州公園）の現場を視察するとともに、交差点改良に関する事業概要や施工計画に関する説明を受け、質疑を行いました。



次に、県道丸亀詫間豊浜線[多度津西工区]（仲多度郡多度津町）の建設中のトンネル内を視察するとともに、事業概要や施工計画に関する説明を受け、質疑を行いました。



午後からは、バイオマス資源化センターみとよ（三豊市山本町）を訪問し、家庭などから出た燃やせるごみをトンネルコンポスト方式により処理し、固形燃料の原料としてリサイクルする事業について説明を受け、施設を視察したのち、質疑を行いました。

